の矛盾性を めるキリスト教学者たち（3/7）：新　の著者とされる人

1.0 TOP20

明:キリスト教学者らによって　された、新　の著者とされる人々の 言における矛盾の　。

目: 事比 宗教バイブル

より: ミシュアル ブン class=

日16 May 2011

集日 16 May 2011

私たちは福音 がすべて、“マタイによる福音 ”、“ルカによる福音 ”、“マルコによる福音 ”、“ヨハネによる福音 ”という に、“ による”という形式で始まることを知っています。一般人としてみれば、これらの人物がその 名通り、著者であると推 することが出来ます。しかし、それは事 ではありません。なぜなら 存する4000 もの福音 の中には、著者の署名がされているものが一つもないからです。彼らはただ著者であると なされているだけなのです。そして近年の　によれば、その考えも否定されています。内部　でさえ、例えばマタイが彼に 属されている 物を著したのではないことを 明しているのです:

“??”????9:9?

この“マタイ”の を いたのが、イエスまたはマタイではないことは の目にも明らかです。このような　は新　全般において 出すことが出来ます。多くの人々は著者は第三者の点から く 合もあるという　を立てていますが、この本において提示される数々の根 からも、その　に反 する　はあまりにも多すぎるのです。

このような　は、新　に限ったものでは全くありません。申命 の最もわずかな部分でさえ、それが神あるいはモ セによって かれたのではない　があるのです。それは申命 34:5 10において 出すことが出来ます:

“...????...??????????...?????...????????????????...????????????????????????????...”

モ セは自らの死について　したのでしょうか? ヨシュアも自らの死の　について、ヨシュア24:29 33において述べています。 倒的に多くの　により、　の 物のほとんどは著者とされている人々によって かれたのではないことが　されているのです。

また改　　の著者らは、“列王 ”の著者は“不明”であるとしています。もし彼らがそれを神の言 であると なすのであったなら、　いなくそうであると主 したでしょう。その代わり、彼らは正直に“著者不明”としているのです。しかし著者が不明であるのなら、なぜそれを神に 属させるのでしょう? なぜそれが“神感によるもの”であるとすることが出来るのでしょうか? さらにイザヤ では、“大部分はイザヤの功 であり、一部は他者によるものかもしれない”とされています。例えば次のような 子です: コヘレトの言 ：“著者は疑いあり。しかし一般的にはソロモンに 属されている。”ルツ ：“著者ははっきりとはしていないが、恐らくサミュエルである。”

新　の一 にもう少し目を通してみましょう:

“ヘブライ人への手 の著者は不明です。マルチン ルタ はアポロスが著者であったという考えを示しています。テルトゥリアヌスは、ヘブライ人への手 はバルナバによるものであると述べています。アドルフ ハルナックとJ レンダル ハリスはプリシラ（プリスカ）が著したと推定しています。ウィリアム ラムゼ はフィリポによるものだと考えています。しかし、　的 解ではパウロがヘブライ人への手 を著したとされているのです。エウセビオスによれば、パウロがそれを著したものの、オリゲネスはパウロ起源に して疑念を抱いていたとしています。”[1]

これが、“神感によるもの”の定 なのでしょうか?

第一章で触れたように、パウロと彼の教会は、イエス（彼に平安あれ）の に彼の宗教を大 模に改 した当事者たちであり、キリストの12使徒の教えを放 した 、パウロ神学にわなかったすべてのキリスト教徒たちに して死と拷 の大 模な　的活 を 行した者たちなのです。パウロ神学にとって められない福音 はすべて　的に破 および改 されました。チャルズ アンダ ソン は以下のように述べています:

“パウロの生前において、共 福音 （マタイ、マルコ、ルカの3福音 ）が 在私たちの手元にあるような形で存在していなかった可能性は非常に高いのです。そしてそれらの 物が年代 に 格に配列されたなら、パウロ が共 福音 の前に来たことでしょう。”[2]

この主 は、ブランドン教授によって更に されています: “我々に残されている最も初期のキリスト教文献とは、パウロの なのである。”[3]

西 二世 半、コリントの 者ディオニュシウスはこう述べています:

“同胞らが私に を くよう求めたので、私はそうした。そして 魔の使徒らはこれらの一部をすげ替え、追加し、害毒で たしのだ。彼には破 が待ち受けているだろう。それゆえ、何者かが神の神 な 物をも不 なものにしようと みたことは 愕すべきことではない。なぜなら彼らはこれらと比 することの出来ない他の 物に しても同じことを みているからだ。”

クルア ンはこのことを以下のように しています:

“??”?????? 2:79?

Footnotes:

1 キングジェ ムス版（新改 第6版 the Hebrew/Greek Key Study, Red Letter Edition）の前文からの引用。

2 History of Christianity in the Light of Modern Knowledge, Rev. Charles Anderson Scott, p.338

3 “Religions in Ancient History,” S.G.F. Brandon, p. 228.

この 事のウェブアドレス:

https://www.islamreligion.com/jp/articles/592

著作　2006-2015 断　を禁じます。　2006 - 2023　IslamReligion.com. 断　を禁じます。